

I 守る

～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～



豊かな自然環境の中で、
人と人、人と地域、人と自然のつながりを大切にし、
命と暮らしの安全・安心が実感できる三重をめざします。

政策・施策

I-1 防災・減災、国土強靭化

- 災害から地域を守る自助・共助の推進
- 防災・減災対策を進める体制づくり
- 災害に強い県土づくり

I-2 命を守る

- 地域医療提供体制の確保
- 介護の基盤整備と人材の育成・確保
- 肺がん対策の推進
- 健康づくりの推進

I-3 支え合いの福祉社会

- 地域福祉の推進
- 障がい者の自立と共生
- 児童虐待の防止と社会的養育の推進

I-4 暮らしの安全を守る

- 犯罪に強いまちづくり
- 交通事故ゼロ、飲酒運転0（ゼロ）をめざす安全なまちづくり
- 消費生活の安全の確保
- 医薬品等の安全・安心の確保と動物愛護の推進
- 食の安全・安心の確保
- 感染症の予防と拡大防止対策の推進
- 獣害対策の推進

I-5 環境を守る

- 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり
- 廃棄物総合対策の推進
- 豊かな自然環境の保全と活用
- 生活環境保全の確保



主な主指標



率先して防災活動に
参加する県民の割合



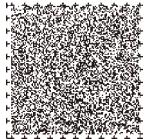
病院勤務医師数



児童虐待の早期対応力強化に
取り組む市町数



刑法犯認知件数



家庭での電力消費による
二酸化炭素排出量



II 創る

～人と地域の夢や希望を実感できるために～



一人ひとりが個人として尊重され、
個性や能力を発揮して夢や希望の実現に挑戦でき、
生きがいと地域の活力を実感できる三重をめざします。

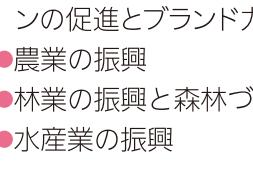
政策・施策

II-1 人権の尊重とダイバーシティ社会の推進

- 人権が尊重される社会づくり
- あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進
- 特別支援教育の推進
- 安全で安心な学びの場づくり
- 多文化共生社会づくり

II-2 学びの充実

- 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成
- 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成
- 農業の振興
- 林業の振興と森林づくり
- 地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実
- 文化と生涯学習の振興



II-3 希望がかなう少子化対策の推進

- 県民の皆さんと進める少子化対策
- 結婚・妊娠・出産の支援
- 子育て支援と幼児教育・保育の充実

II-4 三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功とレガシーを生かしたスポーツの推進

- 南部地域の活性化
- 東紀州地域の活性化
- 農山漁村の振興
- 競技スポーツの推進
- 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

II-5 地域の活力の向上

- 次代を担う若者の県内定着に向けた就労支援
- 安心を支え未来につなげる公共交通の充実
- 移住の促進
- 市町との連携による地域活性化

主な主指標

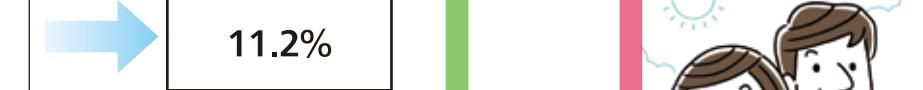
人権が尊重されている社会になっている
と感じる県民の割合



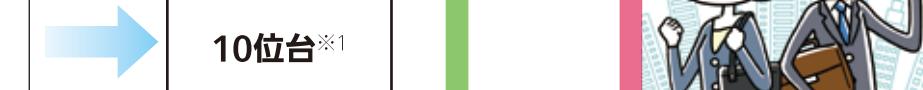
自分には、よいところがあると思う
子どもたちの割合



男性の育児休業取得率
(育児休業制度を利用した従業員の割合/県、男性)



国民体育大会の男女総合成績



南部地域における若者の定住率



III 拓く

～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～



地域の資源や特性を生かし、新しい産業構造を拓くことにより、多様な就業機会に恵まれた経済の躍動を実感できる三重をめざします。

政策・施策

III-1 持続可能なもうかる農林水産業

- 農林水産業の多様なイノベーションの促進とブランド力の向上
- 農業の振興
- Society 5.0時代の産業の創出
- 戦略的な企業誘致の推進と県内再投資の促進

III-2 強じんで多様な産業

- 中小企業・小規模企業の振興
- ものづくり産業の振興
- Society 5.0時代の産業の創出
- 國際展開の推進

III-3 世界の三重、三重から世界へ

- 世界から選ばれる三重の観光
- 三重の戦略的な営業活動
- 国際展開の推進

III-4 多様な人材が活躍できる雇用の推進

- 道路網・港湾整備の推進
- 安心を支え未来につなげる公共交通の充実
- 移住の促進
- 多様な働き方の推進

III-5 安心と活力を生み出す基盤

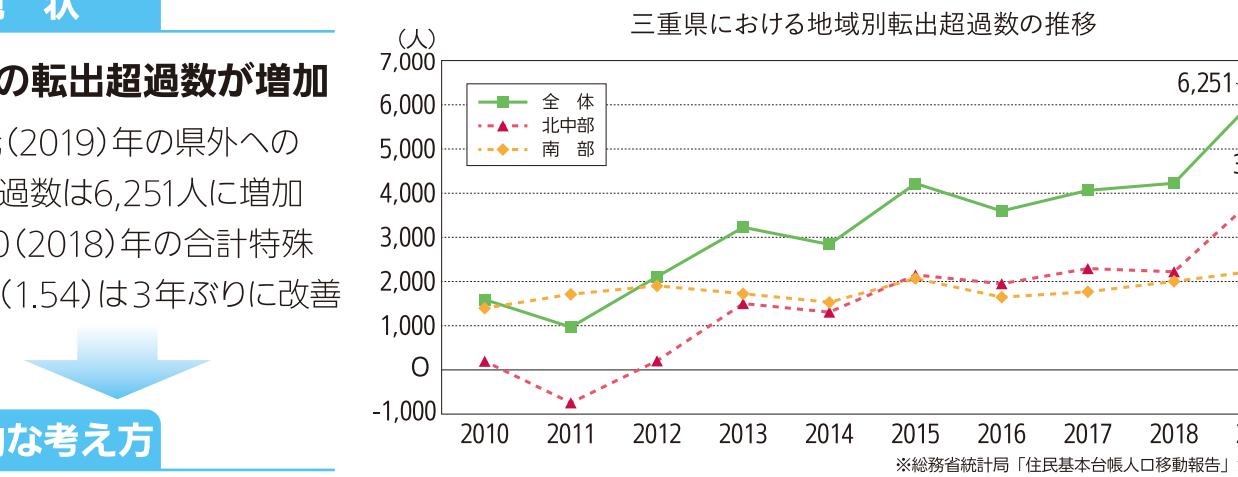
- 道路網・港湾整備の推進
- 安心を支え未来につなげる公共交通の充実
- 移住の促進
- 多様な働き方の推進



(写真提供:NEXCO中日本)

現状

県外への転出超過数が増加



基本的な考え方

- 人材を確保する「量」的な視点だけでなく、一人ひとりの希望をかなえる「質」を重視した取組を進めます。
- 人口減少対策について、**施策を総動員**し、オール三重で取組を進めます。
- 課題解決に向けて第1期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の「自然減対策」、「社会減対策」を**4つの対策に再編**します。
- **Society 5.0**を支える新しい技術や**SDGs**の考え方を活用します。

活力ある働く場づくり

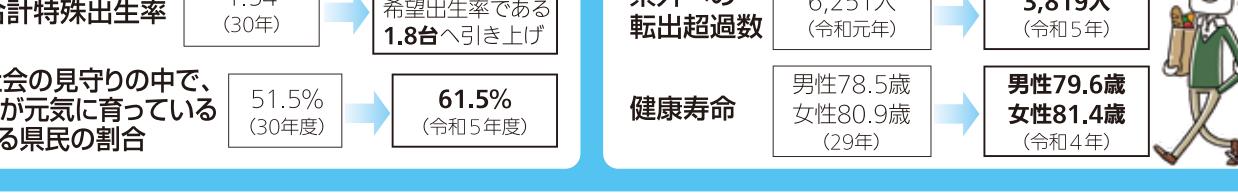
「地域の強み」を生かし、 活力ある「働く場」を創出する三重



4つの対策

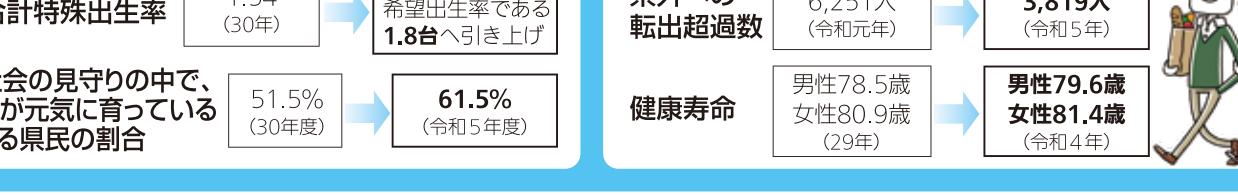
希望がかなう少子化対策

- 結婚・妊娠・子育てなどの希望がない、全ての子どもが豊かに育つことのできる三重



魅力あふれる地域づくり

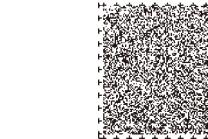
- 蓼原の豊かさや安全・安心が実感でき、全ての子どもが豊かに育つことのできる三重



未来を拓くひとづくり

- 若い世代が未来に向けて挑戦し、自らの可能性を広げ、地域で活躍できる三重

『希望がない、選ばれる三重』
県内外のさまざまな人から選ばれ、人々の交流が深まり、
豊かに暮らすことができる三重



※1 三重とこわか国体が開催される令和3年度は1位をめざします。

※2 南部地域の若者の定住率は過減傾向あり、このまま推移すると仮定した場合、令和5年度には46.1%になる見込みです。

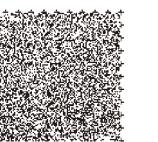
持続可能な社会の実現をめざして』



い、多様で、
続可能な社会

安心して暮らすことができる社会
生き方を選択できる社会
方ができる社会
でき、失敗しても何度も挑戦できる
支えあって暮らすことができる社会
あふれる地域に、愛着や誇りを感じ
る中で、めざす仕事に就き、いきいき

創



経済・社会・環境
の3つの側面から
の統合的な取組

・・・・・SDGsの視点

- 誰一人取り残さない(包摂性)
- 全てのステークホルダーが役割を担う(参画型)
- 経済・社会・環境の3つの側面で統合的に取り組む(統合性)

みえ県民力
ビジョン

第三次行動計画の基本的な考え方

●みえ県民力ビジョンの基本理念

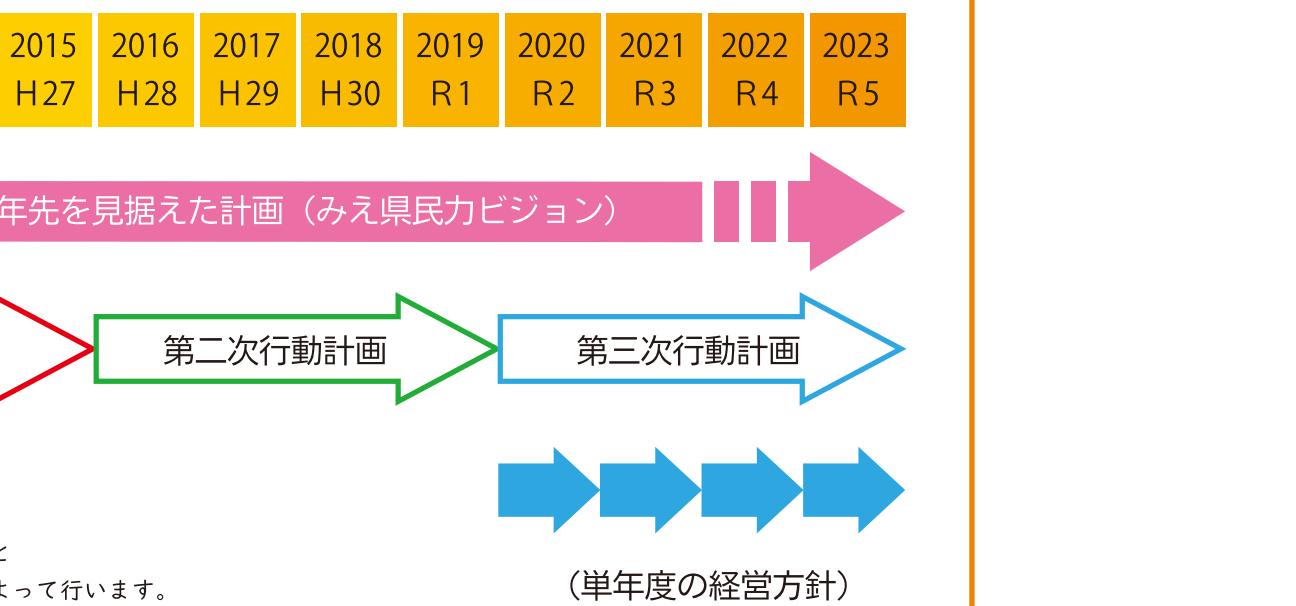
県民力でめざす「幸福実感日本一」の三重

「第三の分水嶺」とも言うべき大きな時代の転換期に、県自らの変革を進める中で、県民の皆さんにもアクティブ・シチズンとして積極的に社会に参画していただくことを呼びかけながら、県民の皆さんとの協創により「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」の実現をめざし、取り組みます。

●みえ県民力ビジョンと行動計画の関係

「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」は、「みえ県民力ビジョン」策定後のこれまでの取組の成果と課題を検証するとともに、時代潮流や社会経済情勢の変化などを的確にとらえて、「みえ県民力ビジョン」が掲げる基本理念「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を具体化するための取組方向を示す中期の戦略計画です。

計画期間 令和2(2020)年度から令和5(2023)年度までの4年間



みえ県民力ビジョン・第三次行動計画【概要版】

令和2(2020)年4月

三重県戦略企画部企画課

〒514-8570 津市広明町13番地
TEL 059-224-2025 FAX 059-224-2069
E-mail kikakuk@pref.mie.lg.jp
URL http://www.pref.mie.lg.jp/VISION/index.htm



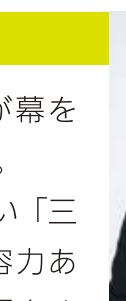
『三重県らしい、多様で、包容力ある

はじめに

新しい「令和」の時代が幕を開け、2年目を迎えました。

新たな時代にふさわしい「三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会」の実現をめざし、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」が令和2(2020)年度からスタートしました。

県民の皆さん、力を合わせて「新しい豊かさ」を享受できる三重づくりを進めましょう。



三重県らしい
包容力ある持

- 将来に対して不安を感じることなく、
- 自分に合った暮らし方・自分らしい
- ライフステージに応じて多様な働き
- より高い目標に向けてチャレンジができる社会
- 家族の絆や地域のつながりを感じ、
- 美しい自然や多彩な文化などの魅力から暮らすことができる社会
- 活力のあるさまざまな産業が発展する働くことができる社会

Society 5.0を
支える技術



Society 5.0の視点

- 「イノベーション」による新たな価値の創出と課題解決
- 多様なニーズへのきめ細かな対応による生活の質の向上
- いつでもどこでも「つながる」ことによる機会の創出
- Society 5.0を支える人材・基盤づくり